



2018年4月11日

各位

会社名 イオンモール株式会社
 (コード番号:8905 東証第一部)
 代表者名 代表取締役社長 吉田 昭夫
 問合せ先 専務取締役経理本部長 千葉 清一
 電話番号 043 - 212 - 6733

配当方針の変更及び剰余金の配当(増配)に関するお知らせ

当社は、2018年4月11日開催の取締役会において、以下のとおり、配当方針の変更及び2018年2月28日を基準日とする剰余金の配当(増配)を行うことを決議いたしましたのでお知らせします。

記

1. 配当方針の変更

(1) 変更内容と変更理由

当社は、収益力向上による株主の皆さまへの利益還元を重要な経営政策と認識しており、利益配分は、株主の皆さまへの安定的な配当継続を重視するとともに、内部留保金は事業基盤強化のための成長事業、新規事業、経営体質強化のために投資していくことを基本方針としています。

当社では、2018年2月期(2017年度)を初年度とする中期経営計画(2017～2019年度)を策定し、既存のビジネスモデルの革新を図るとともに、新たな成長ビジネスモデルの確立に取り組んでおり、重要施策のひとつである「アジアにおける成長機会の獲得」において、海外事業がキャッシュ・フローを創出できるステージに入ったことから、配当方針を「連結配当性向20%以上」から「連結配当性向25%以上」に引き上げることといたしました。

2. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2017年4月12日公表)	前期実績 (2017年2月期)
基準日	2018年2月28日	同左	2017年2月28日
1株当たり配当金	19円-銭	16円-銭	13円50銭
配当金の総額	4,321百万円	—	3,070百万円
効力発生日	2018年5月1日	—	2017年5月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当の理由

上記の方針に基づき、当初16円(2円50銭増配)を計画していた1株当たりの期末配当につきましては、親会社株主に帰属する当期純利益が計画を超過達成したこともあり、2018年4月11日開催の取締役会において、19円(3円増配)にて実施することを決議しました。これにより、第2四半期末の配当金(16円)とあわせた当期の年間配当金は1株につき35円(8円増配)、連結配当性向は26.1%となります。

次期配当金の見通しにつきましては、1株につき3円増配の年間38円とすることを予定しており、連結配当性向は27.0%を予想しています。

なお、当社は定款の定めにより、剰余金の配当は当社取締役会の決議によることとしています。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
前期実績(2017年2月期)	13円50銭	13円50銭	27円-銭
当期実績	16円-銭	19円-銭	35円-銭
次期予想(2019年2月期)	19円-銭	19円-銭	38円-銭

以上